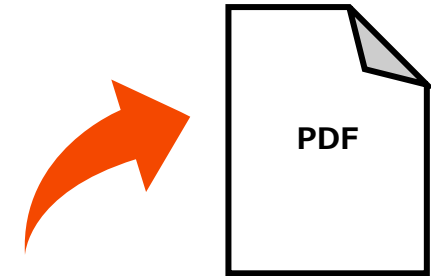
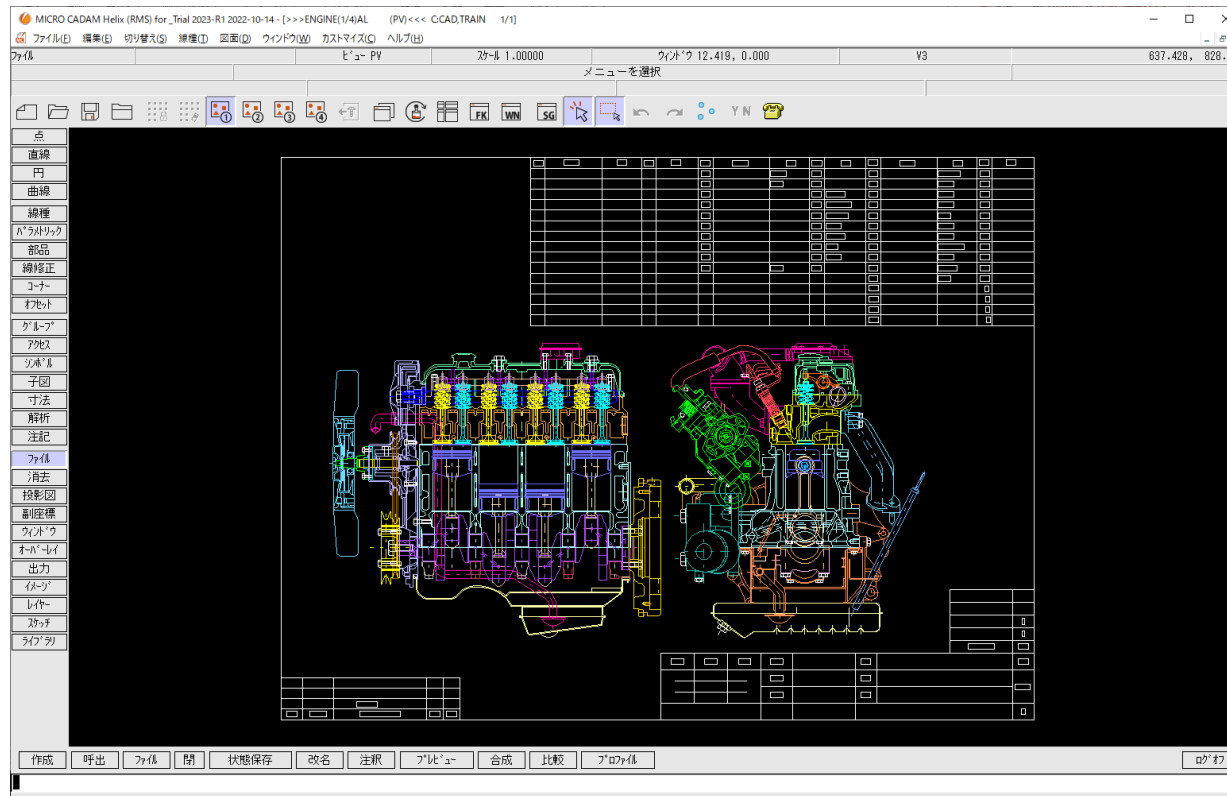


PDF変換 操作説明

2022年12月版

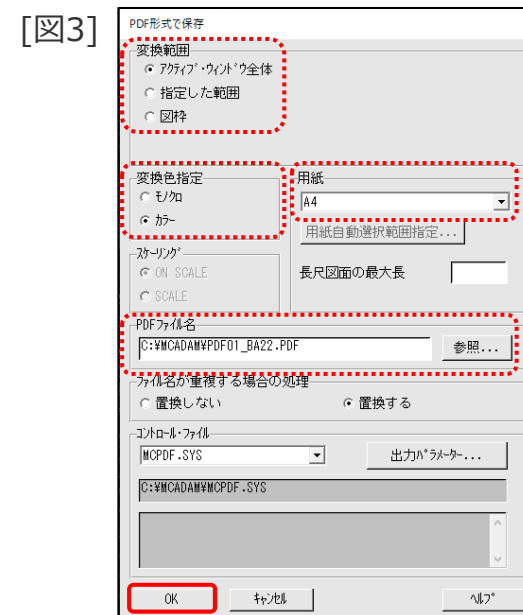
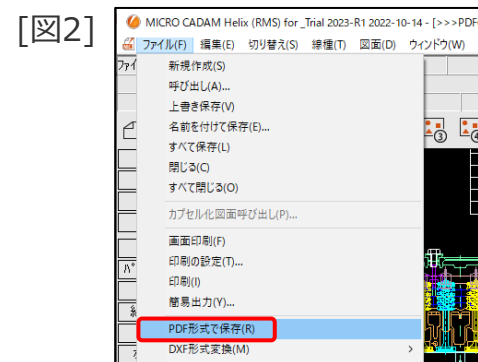
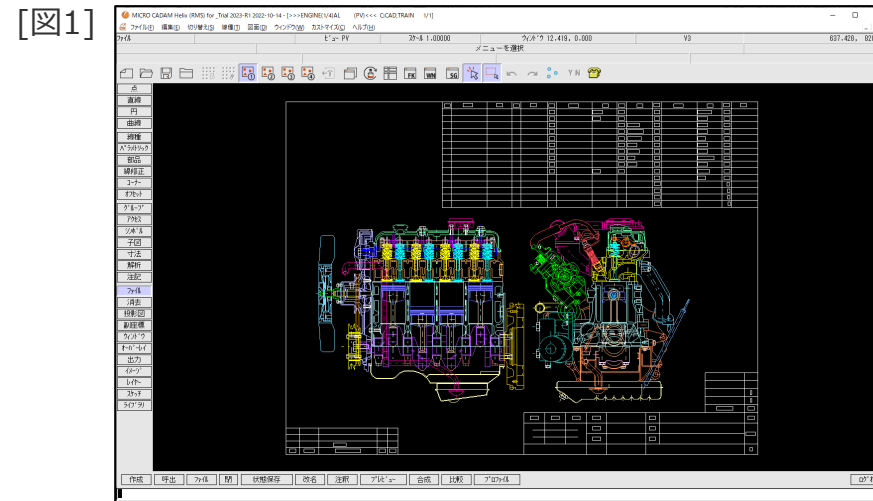
MICRO CADAM Helix では、PDFフォーマットへの書き出しが可能です。
この項では、その変換操作の手順について紹介します。

MC図面 → PDF変換処理（有償オプション機能）



MICRO CADAM Helix の対話型操作で図面をPDFフォーマットに変換します

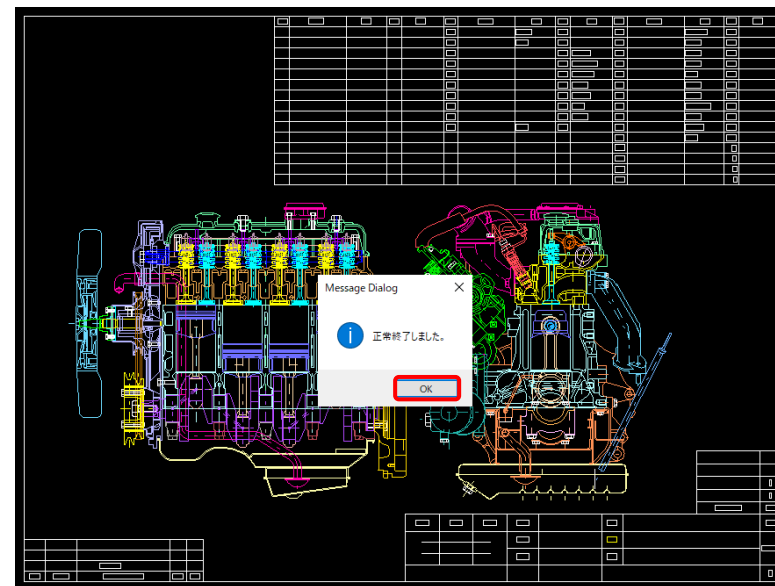
1. 図面「PDF01_BA22」を開く [図1]
 2. 画面上部のメニュー・バー「ファイル」から「PDF形式で保存」を選択 [図2]
- PDF形式で保存のダイアログが表示されます。 [図3]
3. 「変換範囲」で「 アクティブ・ウィンドウ全体」を選択
 4. 「変換色指定」で「 カラー」を選択
 5. 「用紙」で「A4」を選択
 6. 「PDFファイル名」で出力先とファイル名を確認
 7. 「OK」



変換結果がポップアップで表示されます。

[図4]

[図4]

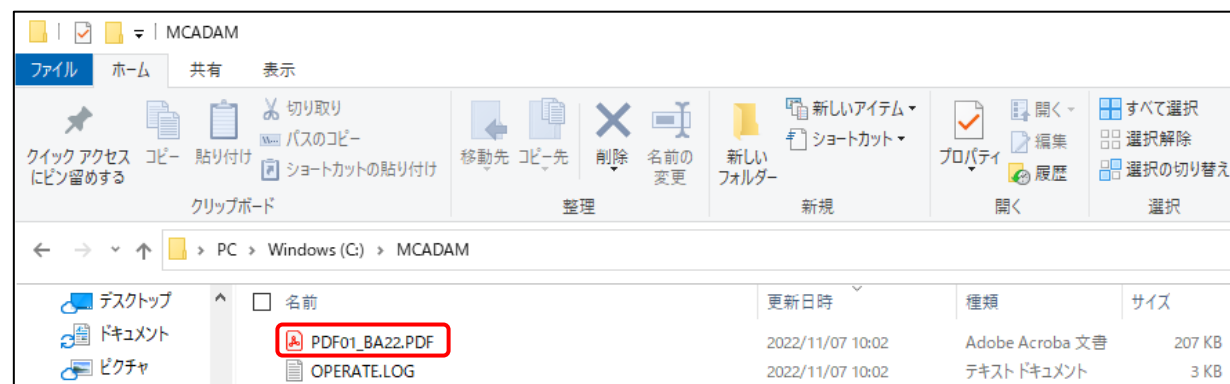


8. 「OK」

指定した内容で「PDFファイル名」に記載された保存先にPDFフォーマット・ファイルが作成されます。

[図5]

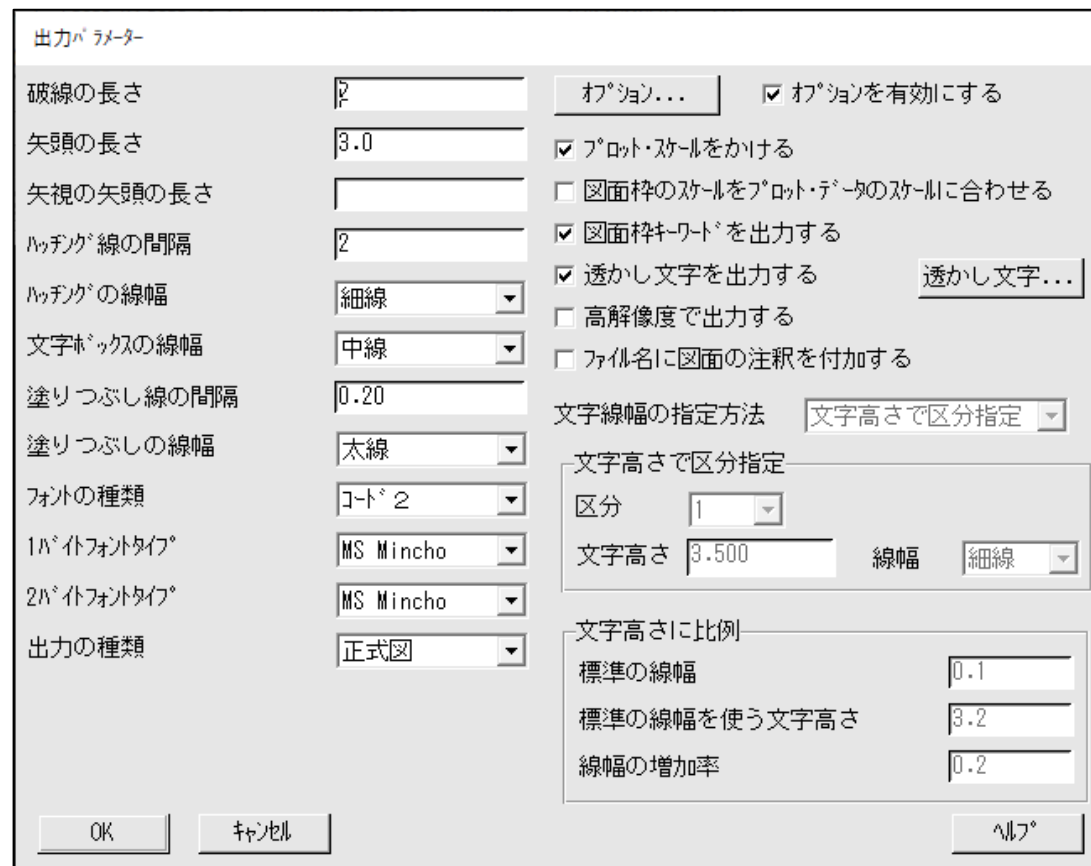
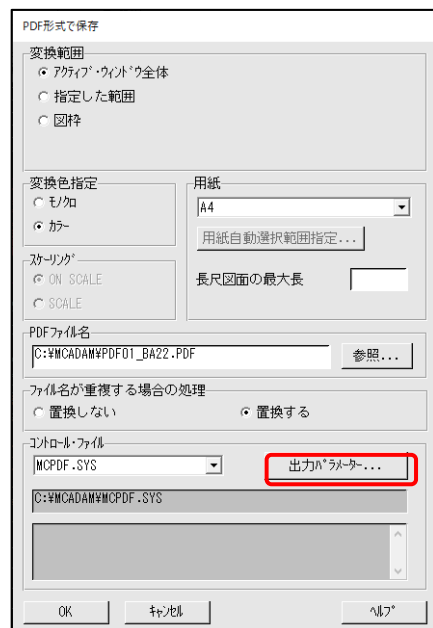
[図5]



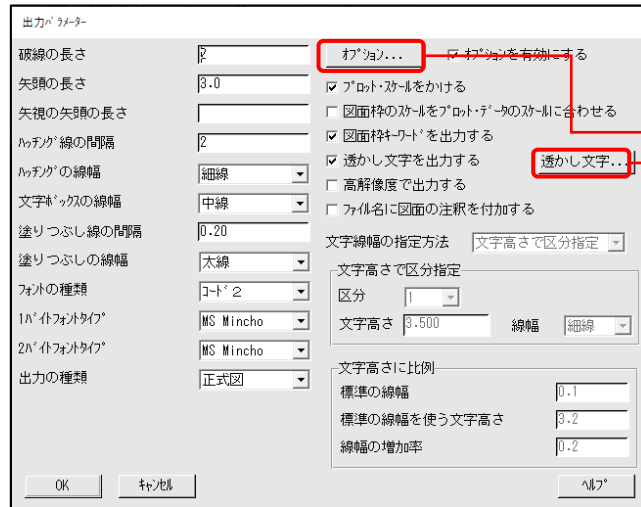
PDF変換では、「出力パラメーター」を適切に設定することで、以下のような出力が可能になります。

- ✓ ファイル名に図面の注釈を付加したい (7ページ参照)
- ✓ 線のパターンを調整したい (次ページ参照)
- ✓ 透かし文字を出力したい (次ページ参照)
- ✓ 出力する線幅を変更したい
- ✓ 文字の出力方法を変換したい
- ✓ 図面枠キーワードを出力したい
- ✓ 複数のMC図面を一度に変換したい

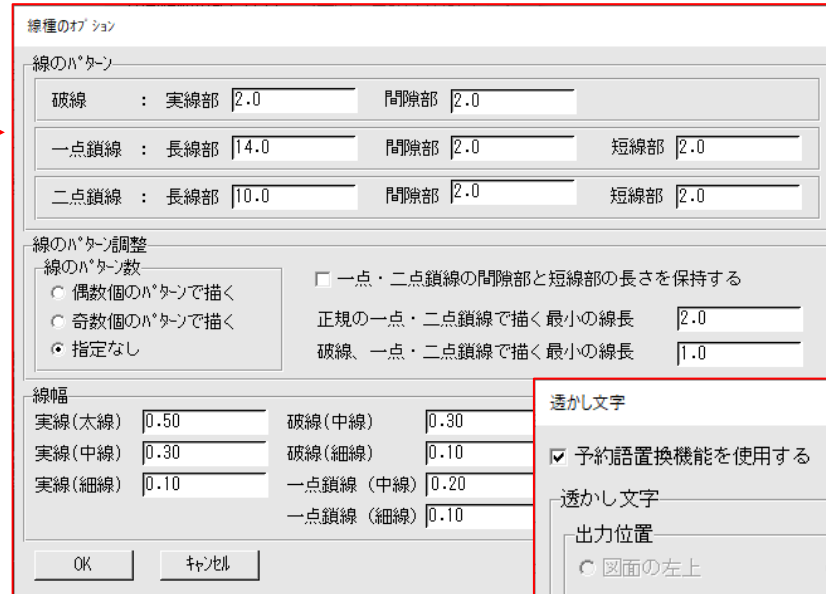
【出力パラメーター ダイアログ】



【出力パラメーター ダイアログ】



【線種のオプション ダイアログ】



【透かし文字 ダイアログ】



「出力パラメーター」の設定は、「MCPDF.SYS」という名前のファイルに保存されます。

「MCPDF.SYS」を直接編集、保存しておくことで変換時のパラメータ設定を省略することが可能です。

これらの詳細については、マニュアル、または実践操作解説書を参考にしてください。

MC図面に付加されている注釈文字を、PDFフォーマットのファイル名の末尾に追加することができます

注釈付きのMC図面をPDF変換します。

[図6]

1. 「PDF形式で保存」ダイアログの「出力パラメーター」を選択

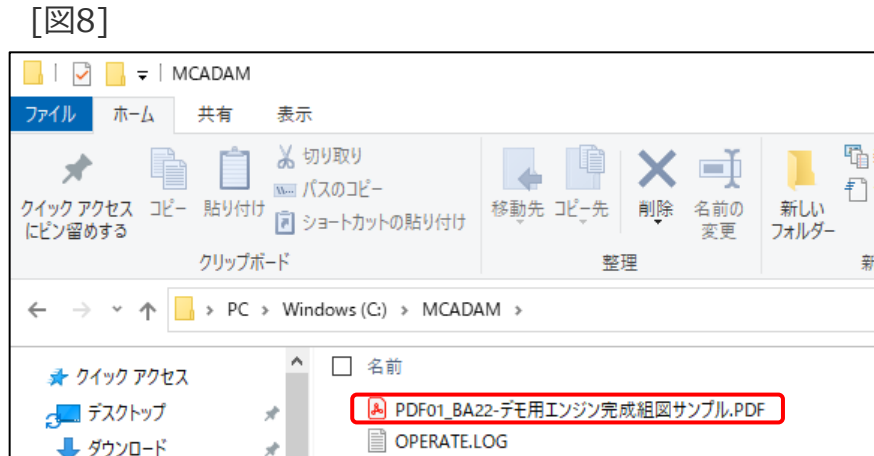
出力パラメーター ダイアログが表示されます。

[図7]

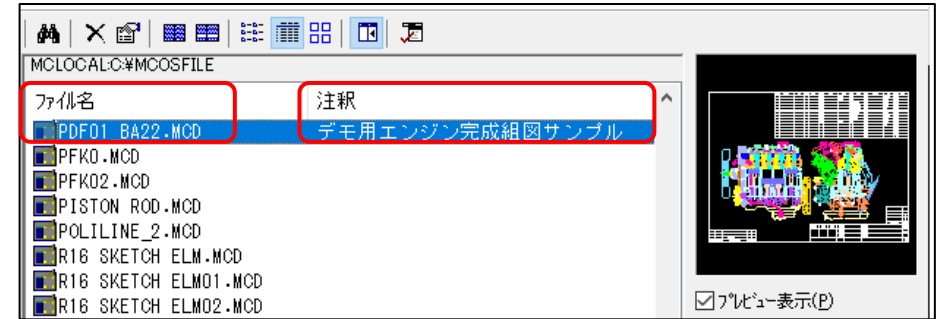
2. 「 ファイル名に図面の注釈を付加する」をチェック
3. 「OK」
4. 「OK」 (「PDF形式で保存」ダイアログ)

ファイル名の末尾に注釈が付加されます。

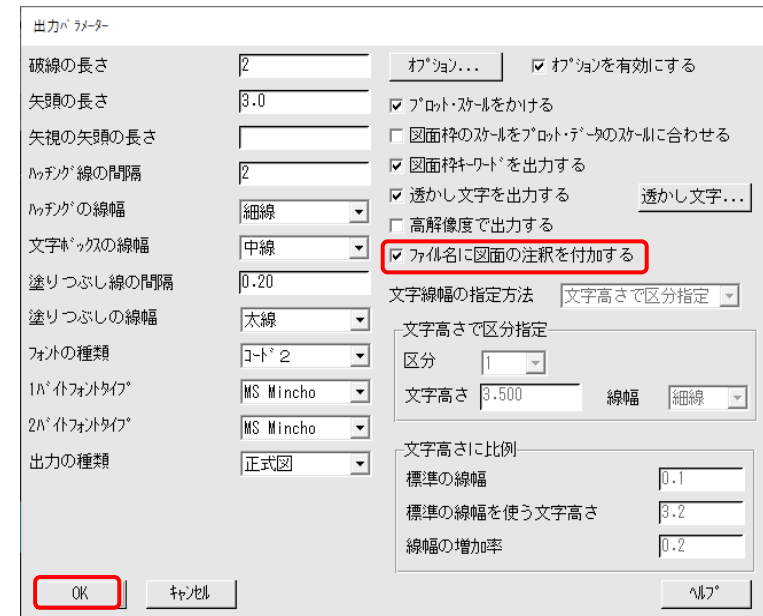
[図8]



[図6]



[図7]





※当資料内の文章・画像・商標等（以下、「データ」）に関する著作権とその他の権利は、弊社または原作者、その他の権利者のものです。企業等が非営利目的で使用する場合、個人的な使用を目的とする場合、その他著作権法により認められている場合を除き、データは弊社、原作者、その他の権利者の許諾なく使用することはできません。

※データ等のご利用またはご利用できなかったことによって生じた損害については、弊社は一切の責任を負わないものとし、いかなる損害も補償をいたしません。

※掲載されている内容は2022年12月時点のものです。内容は、事前の予告なしに変更することがあります。

MICRO CADAM、MICRO CADAM Helix は、株式会社CAD SOLUTIONSの商標です。
他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。